万物は非直線的である

会社内の生産性を２倍にしようと、人員を２倍にしたからと言って、生産性が２倍になるわけじゃありません。２倍以上になるかもしれませんし、人員を増やした事が悪影響となって今までの生産性よりもガタ落ちするかもしれません。

早く風邪を治そうと、薬を適正な数の２倍飲んだ所で、２倍の早さで風邪が治らないように、野球で素振りした数と比例して野球が上手くなるわけじゃないように、万物は非直線的なのです。

要するに、闇雲に人海戦術と謳って人員を増やしたり、人体の構造を無視して薬を大量に呑み込んだり非効率的なスポーツの練習をしても、思いの外、万物は複雑な成り立ちになっているので、思うような結果が出ない事が多くあると言う事です。

特に上達、進歩、向上の曲線なんてのは、こんがらがったイヤホンの如く、ぐちゃぐちゃな曲線だったりするわけです。

だからこそ、万物は非直線的と言う事を理解し、挫けそうになった時に思い出して、こんがらがったイヤホンを根気強く、長期的に解き続ける事が大事になるのです。

木や花が水を与える度に成長しないように、人生山あり谷あり、ローマは一日にして成らずと言う事なのです。